



学校だより 11月

“桜川 学びのエリア：桜川中・桜川小”

令和7年11月4日
板橋区立桜川小学校
祝・70周年



わが学び舎は ここぞここ



校長 八代 麻子

10月25日（土）、「桜川小学校 創立70周年記念式典」が無事に終了いたしました。

当日は、在校生の代表として6年生が式典に参加しました。坂本区長をはじめ、たくさんのご来賓の皆様を前に、大変立派な態度でした。呼びかけ「喜びの言葉」では、一人ひとりの声が体育館に響きました。式歌として歌った2曲の「ふるさと」では、美しいハーモニーに感動しました。さくらっ子の代表として高い目的意識をもって式典に臨んだ6年生に、また、心を込めて様々な準備を進めてきた現教職員に大きな拍手を送ります。

当日の学校長式辞では、次のようなことを話しました。

- ・昭和30年4月1日に開校した桜川小学校は、これまでに7739名の卒業生を輩出してきたこと。70年の歴史と良き伝統は、卒業生、保護者・地域の皆様からの温かいご支援や愛情の賜物であること。
- ・令和に始まった新型コロナウイルス感染拡大に伴う、様々な制限・新しい学校生活様式の中にあっても、前向きに楽しむ気持ちをもって創意工夫をしてきたこと。
- ・児童の皆さんには、これまでの歴史に思いをはせ、伝統を受け継いでいく心を大切に、一歩ずつ歩いていってほしいと思っていること。また、桜川小学校の後継者として、次代の担い手として、自信をもって前進し、明るく輝かしい未来を切り拓いていくよう期待していること。
- ・桜川小学校校歌の最後の歌詞は「わが学び舎は ここぞここ」 桜川小学校はこれまでも、そしてこれからも、皆様お一人おひとりの心のよりどころの一つとして、ここにあり続けること。

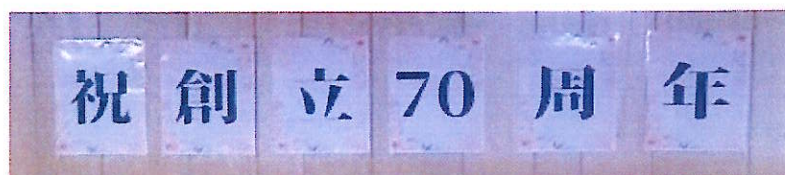
創立70周年という大きな節目にあたる巡り合わせに、改めて感謝したいと思います。

桜川 学びのエリアとして育てたい子ども像の中にある「地域の中で育ち、地域で活躍し支えていく子ども」を育成し、地域とともにある学校として、皆々様から信頼され、愛される学校づくりを深めてまいります。

記念式典後のアトラクションは、この地域にご縁のある和泉流宗家の皆様による狂言小舞『鶴亀の舞』『若松』、そして6年生全員による合奏「さくら変奏曲」でした。地域にある桜川小学校のお祝いに、という大変ありがたいお気持ちから実現した、和泉流宗家の皆様の狂言小舞。本当に貴重な機会となりました。6年生の合奏前には、楽器準備のために休憩時間を取らせていただきましたが、懐かしい方々との再会に、話に大きな花を咲かせていらっしゃるお姿をたくさん拝見し、こちらも嬉しくなりました。合奏「さくら変奏曲」は和楽器を含めた様々な楽器の音色が響き合い、すてきな演奏でした。

ご来賓の皆様からは「6年生が素晴らしいですね。歌声に、涙腺が緩みました。」「温かみも感じられた、いい式典・アトラクションでした。」といったお声をいただきました。

桜川小学校は、新たな歴史をつくりながら、皆様とともに前へ前へ進んでまいります。



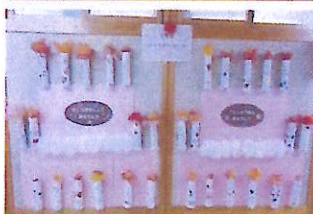
創立70周年記念式典を終えて

先日は区長をはじめ、地域の方々や旧教職員の方々など、たくさんのお客様をお迎えし、70周年記念式典を盛大に終えることができました。

6年生は呼びかけや合奏などの練習をたくさん行い、70周年を盛り上げるために努力を続けてきました。また、教職員や各学年の児童も周年に向けての作業や掲示物など、多くの準備をしてきました。児童は個人作品だけでなく、全体にかかわる掲示物づくりや手伝いなどにも意欲的に取り組んでくれました。学校のみんなで70周年をお祝いしようという気持ちに、感謝と嬉しさでいっぱいです。

15日(土)の学校公開の際には周年展示室も開放いたしますので、ぜひご覧になり、ご家庭でも称賛の声をかけてあげていただければ幸いです。

周年委員長



創立70周年記念式典において、長きにわたり本校を温かく見守り、支えてくださってきた多くの関係者の皆様とお話をさせていただきました。そこで改めて感じた歴史と伝統、そして今の桜川小学校を引っ張る6年生の立派な姿とを胸に刻み、新たな一歩を踏み出します。

ご支援、ご協力いただきました、すべての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

副校長 海沼 秀樹